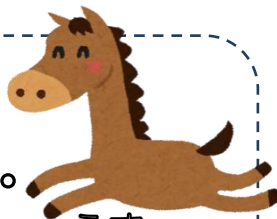




今年もよろしく
おねがいします。



ことし え と うま
今年の干支は「午」！

うま とうじょう

馬が登場する本

10歳までに読みたい世界名作シリーズ (学研) から

『赤毛のアン』 カナダ

孤児院にいたアンは、子どもがほしいという
家にひきとられることになり、期待に胸を
ふくらませていました。でも、ほしかった
のは、実は男の子だったのです……。
空想好きで、どんなときも明るく前向きに
生きようとするアンの、ドキドキする毎日が始まります……。



物語は、内気なマシュウが、馬車で出かけているのをリンド
夫人が見て、不思議に思うシーンから始まります……。

『西遊記』 中国

石から生まれたサルが修行をつみ、孫悟空
と名をもらったものの、天界でおおあばれし、
長い間、山の下敷きにされていました。
そんな孫悟空ですが、たくさんの人をすくう
ため西天へお経を取りに行く三蔵法師の
おともをすることになります。そうして旅のとちゅうで出会っ
た仲間と、不気味な妖怪たちに立ち向かうことになるので
す……。
三蔵法師が乗っているまっ白な馬、実は観音様が三蔵法師一行
を守らせるため、〇〇を馬にかえたのでした。
さて、その〇〇とは何でしょうか？ 読んでみてね！



『長くつ下のピッピ』

スウェーデン

町のはずれの「ごたごた荘」に、ピッピと
いう元気で、自由で、みりよくいっぱい
女の子が、ひっこしてきました。
となりの家に住むきょうだいたちと仲良
なり、はちゃめちゃで楽しい毎日が始まります……。



ピッピはとっても力持ち！馬だってらくらく持ち上げます。

『三銃士』 フランス

国王を守る銃士になることを夢見て、
パリにやってきたダルタニャン。
しかしフランス王宮では、国王と
王妃をおとしいれようとする
いんぼうが、くわだてられていました……。



物語は、ダルタニャンが、パカポコ、パカポコ、
ぶかっこうな小馬に乗ってやってくるシーンから
始まります。

『あしながおじさん』 アメリカ

赤ちゃんのころから、孤児院で育った
ジルーシャ。家族もなく、高校卒業後
のあてがないとき、「ある人」の援助で
大学に行けることに！ その条件は、
大学生活を手紙に書いて送ること。
さっかしぼうのたのてがみ
作家志望のジルーシャは楽しい手紙を
たくさん送ります。幸運にあまえるばかりでなく、夢に
向かってひたむきに努力するジルーシャです。



100年前のアメリカでは、馬車で手紙を届けることが
多かったようです。

『名探偵シャーロック・

ホームズ』 イギリス

ホームズの部屋へ来た女の人が話した、
おそろしい出来事。夜中の口笛、
開かない窓、ふたごの姉が死ぬ前に
口にした「まだらひも」とは……。



ホームズは、初めてたずねてきた女の人が、汽車と
馬車に乗ってやってきたことを、ピタリと当てます。

かみさま

神様の本

『はじめての古事記』 むかしむかし、大むかし。この世のはじめには、天もなく
地もなく、ただ、もやのようなものが、うずまいているだけでした……。
天地創造からはじまる、日本の神話『古事記』は、大昔の日本人がどんなふう
に考え、
感じていたのかを、おおらかに伝えるものがたりです。



(徳間書店)

『いなばの しろうさぎ』

古事記の中にでてくる、有名なお話です。
サメをだまして海をわたろうとして、皮を
はがされてしまったウサギは、とおりかか
った神の、オオナムヂ (大国主) にたすけ
られます……。



(あかね書房)

←あれ？
このうさぎさん、
白くないよ！？
じつは、しろうさぎ
とは？？？
(この本をよんだら
わかるよ！)



(金の星社)

『十二支のはじまり』

十二支の由来がわかる
えほん。ネコがネズミを
おっかけるようになった
理由もわかります……。



(教育画劇)

『ね、うし、とら…十二支のはなし』

中国民話より
日本の民話とはちがうストーリーです。
ウシとネズミのどちらを一番にするかは、
皇帝の前で知恵くらべをして決まりました……。
エキゾチックな絵もすてきです。(ほるぷ出版)



ゆき

雪の本

『雪の写真家ベントレー』 (BL 出版)

家族の愛情に見守られ、ひたむきに雪を追い
つづけたベントレーの生涯を、美しく
ぬくもりのある版画とともにつづった伝記絵本……。

日本の中谷博士が研究を始めたのも、ベントレーの
雪の結晶の写真集を目にし、その美しさに感動
したことがきっかけでした。



『雪の結晶ノート』

(あすなろ書房)
雪の結晶はどのようにして生まれる
のか？



なぜこんな形をしているのか？
水と空気の織りなす「自然の芸術」、
その自然の神秘にせまる写真絵本……。
雪の結晶の観察の仕方ものっています！



ゆき てん おく てがみ
雪は天から送られた手紙である

世界で初めて人工的に雪の結晶をつくるなど、一生を雪と氷の研究にささげた日本の科学者の言葉。

中谷宇吉郎